

施設名	在宅障害者デイ・サービス施設あゆみ
-----	-------------------

所管課	福祉課
-----	-----

1 基礎データ

施設番号	99				
大分類	保健・福祉施設	中分類	障害福祉施設	小分類	障害福祉施設
所在地	江南市後飛保町平野75番地2				
区域区分	調整区域	地区名	宮田	学校区	宮田小学校
敷地面積	1,100.91 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	0.17 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	会館				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	RC(鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	1階
建築年度	1990年度	総延床面積	323.44 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	110,470 千円	減価償却累計額	70,701 千円	減価償却率	64.00 %
経過年数	33年	耐用年数	50年	老朽化率	66.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	対応	報告・検査等	-

※30m未満の建物・棟を除く。

3 管理運営データ

利用者数 ^{*1}	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態
	8	7	6	6	6	7	241日	指定管理
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	支	維持コスト	人件費	685,979		収	使用料等(利用者負担)	8,507
			修繕料	414,301			国・県費	8,522,278
			維持管理委託料	552,244			その他	114,400
			土地借上料	-			市費(一般財源)	27,879,927
			その他	3,351			合計 ^{*2}	36,525,112
	小計 ^{*2}		1,655,875			(参考)		
	出	運営コスト	人件費	-		年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(1位/76施設)	
			光熱水費	1,419,683			4,646,654.67 円(一般財源÷平均利用者数)	
			運営委託料	2,460,091			市民1人当たり負担額	
その他			30,989,463		283.67 円(一般財源÷国勢調査人口)			
小計 ^{*2}			34,869,237		1m ² 当たり(維持)コスト(40位/113施設)			
合計(①+②)		36,525,112			5,119.57 円(維持コスト÷総延床面積)			

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価
	耐震性能あり	10	66.00%	6	63位 / 115	6	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	サービス評価
	△25.00%	-	-	5	27位 / 115	0	8点 / 30点
							市民1人当たり負担額 評価
							43位 / 115 3

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持

見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合・複合化、転用、民間活用等

見直し対象(III) : 建物評価は低いが、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設

見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	心身障害者小規模授産施設
-----	--------------

所管課	福祉課
-----	-----

1 基礎データ

施設番号	100				
大分類	保健・福祉施設	中分類	障害福祉施設	小分類	障害福祉施設
所在地	江南市後飛保町高瀬66番地				
区域区分	調整区域	地区名	宮田	学校区	宮田小学校
敷地面積	252.00 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	- km	駐車場	-

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	授産所				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	S(鉄骨造)			階数(地階)	1階
建築年度	1994年度	総延床面積	136.25 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	35,280千円	減価償却累計額	26,213千円	減価償却率	74.30%
経過年数	29年	耐用年数	38年	老朽化率	76.32%
避難所指定	指定なし	バリアフリー	一部対応	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

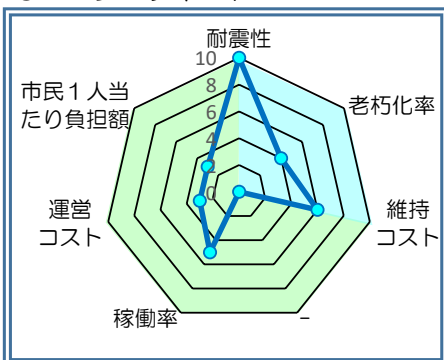
3 管理運営データ

利用者数 ^{※1}	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態	
	13	12	11	9	10	11	251日	指定管理	
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳			金額(円)		内訳			
	支	①維持コスト	人件費	685,979		収入	使用料等(利用者負担)	267,989	
			修繕料	419,426			国・県費	4,796,554	
			維持管理委託料	487,846			その他	1,587	
			土地借上料	-			市費(一般財源)	17,640,936	
			その他	7,258			合計 ^{※2}	22,707,066	
	小計 ^{※2}		1,600,509		(参考)				
	出	②運営コスト	人件費	-		年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(3位/76施設)	1,764,093.70円(一般財源÷平均利用者数)	
			光熱水費	473,784			市民1人当たりの負担額	179.49円(一般財源÷国勢調査人口)	
			運営委託料	3,629,932			1m ² 当たり(維持)コスト(13位/113施設)	11,746.86円(維持コスト÷総延床面積)	
その他			17,002,841						
小計 ^{※2}		21,106,557							
合計(①+②)		22,707,066							

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価	
	耐震性能あり	10	76.32%	4	64位/115	6		20点/30点
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	サービス評価	
	△23.08%	-	-	5	41位/115	3	50位/115	3

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

- 継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用等
- 見直し対象(III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。